

直流電路地絡検出装置 DS-MK・MN型



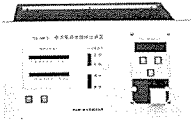
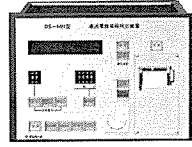
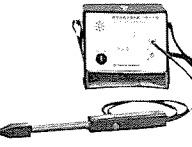
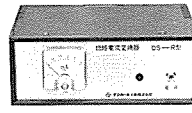
発電所・変電所のコントロール設備、鉄鋼・石油・化学・その他各種大形工場の生産設備機器の自動化が進むに従って、その運転用・制御用に直流制御方式が多く使用されるようになってきました。

このような電路に地絡事故が発生しますと、事故点の探索のために、生産設備機器を停止しなければなりません。

DS-MK(MN)は、制御回路に地絡事故が発生しても、機器を停止することなく、事故点をすばやく自動検出して警報し、地絡回路番号をデジタルで表示し、地絡レベルをデジタルで示します。地絡点の探索作業を高能率化・省力化する装置です。

■特長

- 小形・安価
多回路でも、小形で安価です。
- 高信頼性・操作簡単
IC回路ですから、信頼性は抜群、操作は簡単です。
- 低周波信号
11Hzの低周波を使っていますから、対地容量の影響はほとんどうけず、検出感度は抜群です。
- 地絡事故電流の大小が直接監視できます。
- 入力自動選択部は、無接点スイッチを使用しており、可動部がなく長寿命です。
- 地絡事故信号を同期整流していますので、対地容量の影響をほとんどうけません。
- 負荷機器への影響がほとんどなく、誤動作がありません。

 DS-MK	直流回路数を20回路にまとめたコンパクトタイプです。 小形で安価で経済的です。
 DS-MN	従来の機能をグレードアップした機種です。事故発生時刻、地絡抵抗値・地絡電流値・極性をすべてデジタルで表示し、またプリンターで印字記録します。
 DS-P	DS-MK、DS-MN で検出した回路の地絡点を探索する地絡点検出器です。
 DS-R	小形の地絡電流変換器で地絡点検出器 (DS-P) と組み合わせて使用します。